

シェルフ付物干し

施工説明書

施工業者様用

取扱説明書

お施主様用

施工説明書

施工業者様用

- この商品は一般住宅およびそれに準じる居住施設の屋内専用です。他の用途へのご使用はおやめください。屋外および浴室内部など頻繁に水分と接するところには使用しないでください。
- 施工開始前に必ずお読みください。
- 施工者の安全と使用者の安全確保のために、この施工説明書をよくお読みになり、安全で正しい施工を行ってください。
- 梱包材や残材は、法律に従って適切に処理してください。
- この冊子は必ずお施主様にお渡しください。巻末が取扱説明書になっています。

施工上のご注意

- ❌ 水のかかる場所、湿気の高い場所、直射日光のあたる場所への施工及び商品の保管は避けてください。
- ❌ 当製品は、RC・土壁には直接施工できません。
- ❌ 本製品の分解・修理・改造は行わないでください。
- ❗ 開梱時に部材数の確認及び部材に損傷がないか確認してください。
- ❗ 施工中に部材の紛失、傷の発生については責任を負いかねます。施工前に必ずご確認ください。
- ❗ 取り付け位置には充分な下地があることを確認してください。充分な下地のない位置に施工されますと、部材が脱落する恐れがあります。
- ❗ 壁への固定は、同梱のビスで正しい位置に確実に行ってください。
- ❗ ブラケットの取付は、必ず木下地に行ってください。
- ❗ 取付高さは床面より1800mm以上の高さに取付してください。
- ❗ 本体を正しくはめ込むと、わずかに上向きに傾くように設計されていますが、使用上問題はございません。(およそ2~3°傾くよう設計されています。)

部材一覧表

品名	シェルフ付物干し		
同梱部材	本体	ブラケット	ビス
サイズ・入数	80×262×740mm・1個入	15×45×33mm・2個入	ATラス 5×50・2個入
詳細図			

170621-JK-096-OT-SM-STM

下地施工

1. 木下地（柱・間柱）を探す

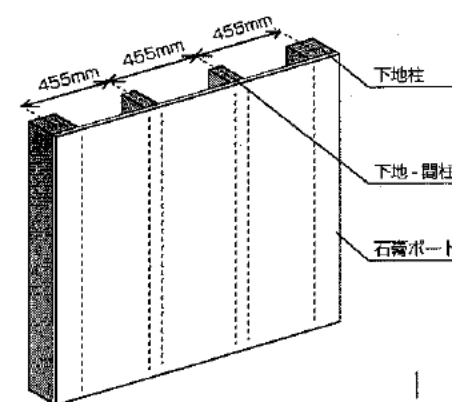
- ①壁を軽くたたき、音で柱・間柱の位置を確認します。
- ②次に市販のピン式下地探し器などで正確な位置を確認してください。
- ③テープに正確な柱・間柱の位置を書いてください。

❗ コンパネ 12mm の場合強度不足になります。必ず、柱が間柱に固定してください。

2. 取付位置と穴あけ位置

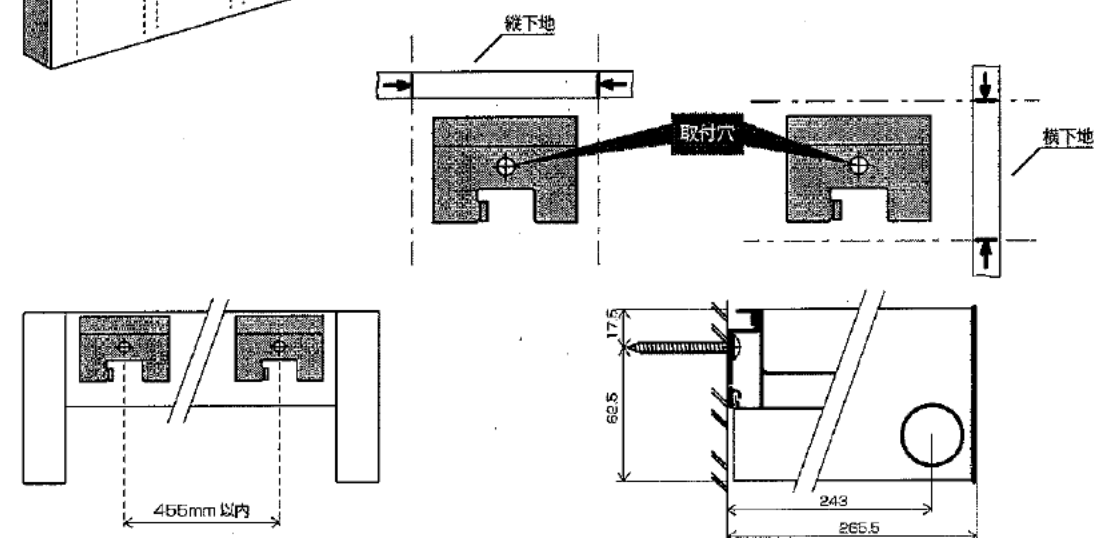
※寸法表記は全て mm(ミリメートル)

①取付穴を確認してください。



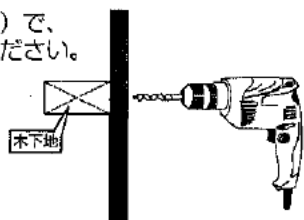
❗ 下地の間隔について

左のイラストは一般的な壁面の構造になっています。
下地の間隔は建築方法や現場により異なりますので、必ず下地探して下地の位置をご確認ください。

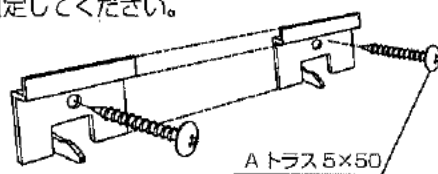


3. 壁面の穴あけとブラケットの取付け

木工用ドリルの刃(φ4mm)で、深さ50mmの穴をあけてください。

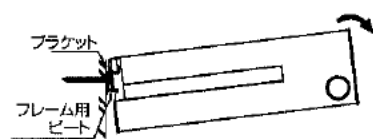


電動ドライバーでブラケットを壁に固定してください。

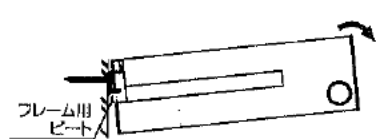


4. 本体の取付け

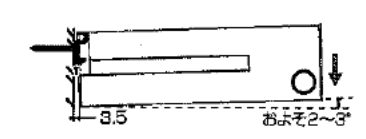
①ブラケットに対して本体を斜めに引っかける。



②斜めに引っかけた状態で、フレーム用ビートがブラケットに干渉しない位置になるまで、斜めのまま下に下ろす。



③本体がおよそ2~3°になるまで下げる。



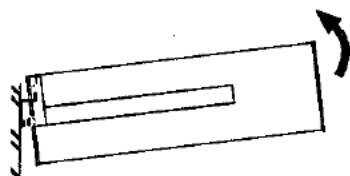
※荷重時に水平を保つよう取り付け時には少し斜めになるように設計されています。
※本体と壁には約3.5mm程度の隙間があくように設計されています。

※本体の取り外し

①本体を垂直に押し上げる。



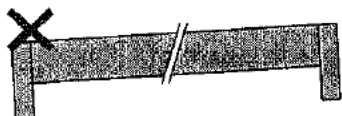
②本体を斜めにし、ブラケットから外す。



△ 注意 必ず本体がブラケットにきっちりとはまっているかどうかを確認してください。

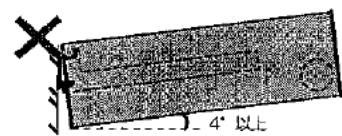
本体が斜めになっている。

→片側のブラケットにきちんとはまっていない可能性があります。水平になるまで下げてください。



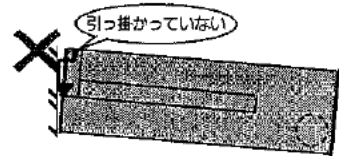
本体が4°以上傾いている。

→フレーム用ビートがブラケットに当たっています。もう一度、斜めに向けながら下げてください。



本体が下向きに傾いている。

→本体がブラケットに引っ掛かっていません。再度、本体を取外してブラケットに引っ掛けてください。



日常のお手入れ・注意事項

- ⊖ パイプに絶対にぶら下がらないでください。製品破損やケガの原因になります。
- ⊖ 洗濯物の下に暖房器具を置かないでください。火災の原因になります。
- ⊖ 分解・修理・改造は行わないでください。
- ❗ 日常のお手入れは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をかたく絞って拭くなどして汚れをとってください。
- ❗ 本体の耐荷重は、パイプ：10kg 棚：10kg です。それ以上の荷重をかけると製品の破損の原因になります。

商品の保証について

商品保証とは、保証期間、保証内容の範囲において故障が発生した場合に、無料で修理をお約束するものです。詳しくは、下記内容をご参照ください。

■対象商品

シェルフ付物干し

■保証期間

製品施工完了後2年とさせていただきます。弊社製品の施工完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で修理する期間としています。保証期間経過後の修理については有料となります。

■製品の不具合原因が次のような場合には、保証期間内であっても保証対象外となります。

- ①建物の設計・施工に起因する不具合
- ②施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合
- ③自然現象・周辺環境等(※1)の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れ又はその他の不具合
- ④室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取り付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合。

⑥極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合

⑦建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合

⑧入居者又は第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する不具合

⑨取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、磨耗、破損、変形などによる不具合

⑩経時変化による通常一般的な当該保証対象品の変色、汚れ、さび、かび、劣化磨耗などの不具合

⑪用途外に使用された場合の故障および損害(例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等)

⑫大・猫・鳥・鼠などの小動物の害に起因する不具合やキクイムシなどの虫害に起因する不具合

⑬仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合

⑭保証期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合

⑮製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する場合

⑯断熱などの遮断地へ出張を要する修理を行う場合、出張に要する費用

⑰その他当該不具合の発生が弊社の責によらない場合

※1：火災・地震・水害・落雷などの天災地変や、公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境

ユーザー登録サービス

このたびは DAIKEN 製品をお求めいただき誠にありがとうございます。
製品を末永く安全にご愛用していただくために、ユーザー登録をお願いいたします。
ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報を DAIKEN からご連絡する際に、ご利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です!!

登録はこちらから

<http://www.daiken.jp/user/>

ユーザー登録いただいた方には、次の特典が受けられます

特典 パーツショップ製品10%割引
ご登録いただくと、DAIKENのパーツショップ取扱製品を通常価格の10%割引でご購入いただけます。

製品に関するご相談は...

製品全般に関するご相談は

お客様センター

0120-787-505

受付時間：平日9:00~17:00

(土・日・祝日・年末年始・お盆は休みとなります。)

大建工業株式会社

本社

〒530-8210 大阪市北区堂島1丁目6番20号(堂島アバンザ)22F